

月刊 岩田会計 第 35 号

平成 21 年 12 月 1 日
税理士 岩田英人

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

11 月 8 日には揖斐川マラソンに参加しました。なんと自己ベストの 2 時間 15 分台！！

ハーフマラソンですが・・・

ジョギングもブームのようですが無茶をするとけが等をしますのぐれぐれも無茶の無いよう健康等に留意していきましょう。



【平成 21 年 12 月号】事業仕分け

民主党政権化における目玉事業的な感がありますが 9 日間にわたる事業仕分けがようやく終わりました。

地方の自治体ではある程度行われていましたが、国家事業レベルで今までやっていなかったのが不思議なぐらいです。今回ようやく予算段階で内容に切り込んで行けたという点、国民にオープンにしたという点では非常に評価しています。

対象となった 449 事業で事業仕分けが行われましたが総額でおよそ 2 兆ほどの削減見直し結果となりました。

ただこの結果に拘束力がないのでいかに 2010 年度予算に各省庁がこの結果を踏まえてさらに努力して現状 95 兆円超の予算をいかに削減していくかにかかっています。

経営においても事業仕分けと同様の、業務の棚卸ということが昔から言われています。各会社におかれましても経営計画を立てていく際、または改善を図っていく際に現状の業務を棚卸し、何が必要で何が不要でないのかを明確にして事業の見える化、スリム化を図っていくことが求められます。

ただし事業仕分けもそうですが何のためにが重要ですが今回は大前提となるビジョンが見えませんでした。そのうえで優先度合い、緊急度合い等の兼ね合いを含めて総合的に判断していかないとはいけませんね。

岩田会計事務所は経営理念策定・経営計画策定・経営計画遂行支援に力を入れて取り組んでおります。お気軽に声をかけてご相談ください。